

長崎の林業

小曾根星堂書



10

白い砂浜と緑の保安林 つつきはま 筒城浜（壱岐市）

目次

● 林政だより	主伐・再造林の推進 令和4年度新規事業「未来へつなぐ多様な森林づくり事業」…………… 2～3
● 特集記事	「もったいない」から始まる木材資源の再活用 若い力とアイデアで未来に貢献 薪屋「四季」…………… 4～5
● 林業普及だより	東彼林業研究会 ハラン研修会の開催 ～ハラン生産者の収益増加・中山間地域の活性化を目指します！～ …… 6
● 地方だより・壱岐	防風林について教えてください！～住み続けたい壱岐を目指して～ …… 7
● 地方だより・島原	令和3年8月の大雨による災害の復旧について …… 8
● 林業団体情報	水源林造成事業60年のあらし(2) …… 9
● センターだより	斑入りのハランをたくさん増やす！～ミニ観葉植物にいかがですか～ …… 10
● イベント情報	「ふるさとの森フェスタ」…………… 11
● 長崎の山と森	白岳（佐世保市江迎町）372.9m～白岳国民休養地～…………… 12

「長崎の林業」は、ながさき森林環境税により発行しています。



2022
No.805

木づかい推進で地球温暖化を防止しよう！

ながさき森林環境税の取組についてはこちら→



森林ボランティアに興味のある方はこちら→



FREE

ご自由にお持ち下さい。

「長崎の林業」はこちらからもご覧いただけます→



林政だより

主伐・再造林の推進 令和4年度新規事業「未来へつなぐ多様な森林づくり事業」

<背景・目的>

戦後の木材不足に対応するため国の政策として拡大造林が推進され、造成された人工林の過半が50年を超えるなど、森林資源の成熟が進んでいます（図1）。

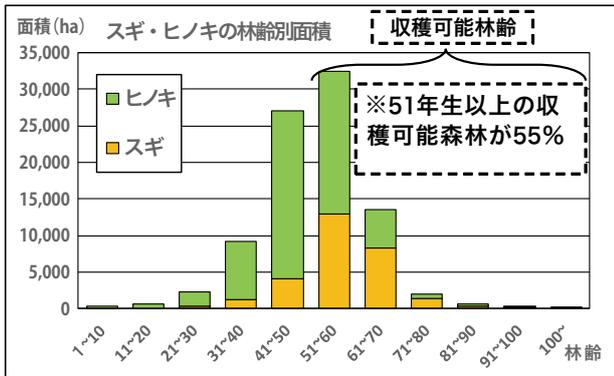


図1 長崎県のスギ・ヒノキ林齢別面積

しかし、本県においては林業の最終的な収穫である主伐を行った後に、再造林とその後の下刈作業の森林所有者負担がネックとなっています（図2）。



図2 森林資源循環のサイクル

そこで、本県に適した主伐・再造林を計画的に実施するため、ながさき森林環境税

を財源として令和4年度新規事業「未来へつなぐ多様な森林づくり事業」を創設しました。本事業で下記の実施方針により、造林国庫補助事業の森林所有者負担分を支援します。

<事業の実施方針>

○主伐・再造林適地での重点的な推進

主伐に要する経費は、森林の立地条件（作業地の主要道からの距離、傾斜や面積規模等）により大きく変動するため、立地条件は主伐の採算性に大きく影響します。また、再造林後の成長が期待できる土地の地力も考慮する必要があります。

そこで、主伐・再造林適地を森林地理情報システムにより、表1の森林の立地条件等により絞り込んだ結果、現状で概ね2万haの森林について重点的に推進することとしました。また、引き続き林業専用道等の整備により主伐・再造林の適地の拡大も併せて実施することとしています。

表1 主伐・再造林適地の絞り込み条件

絞込み 抽出	① 主要道及び林道から概ね200m以内
	② 森林の平均傾斜25°以下
	③ 木材生産機能が高い森林
	④ 法的な制限林ではない
	⑤ 面積0.3ha以上の森林

○計画的な主伐・再造林の実施

主伐・再造林の実施により農山村地区による雇用創出が期待される一方、雇用を維持するためには安定的な事業量の確保が必要です。また、高性能林業機械等を導入し効率化を図ることも必要ですが、長期的、安定的な事業量の確保が前提となります。

で、林業事業者による長期計画の作成と着実な実行を推進します。

○環境と防災に配慮した主伐

主伐の採算性を向上させるため、スケールメリットを活かした大面積・全面的な伐採が多く行われています。しかし、この大面積・全面的な伐採が近年多発する集中豪雨等による災害発生の一因とも考えられています。そこで、本県においては3.0ha以下の小面積な伐採と、全面的な伐採ではなく、帯状やモザイク状の伐採（図3）により災害発生リスクの軽減を図り、併せて県が策定した「伐採作業と造林作業の連携等による伐採と再生林のガイドライン」等の遵守により、環境と防災に配慮した主伐を推進します。

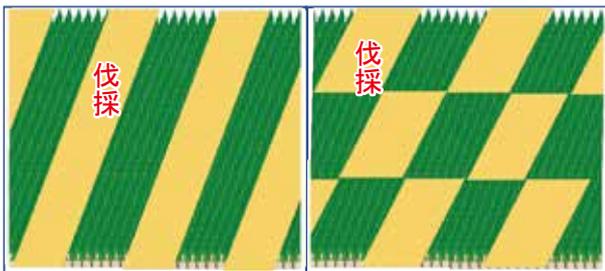


図3 帯状(左)・モザイク状(右)伐採

○低コスト再生林の推進

再生林及び下刈等保育作業の低コスト化により林業の採算性の向上を図るため、コンテナ苗を活用した低密度植栽（苗木経費の削減）や伐採と植栽の一貫作業システム（植栽作業の省力化）、エリートツリー等成長の良い品種の導入（下刈回数の削減）の取組を推進します。

○多様な森林資源の造成

森林は水源かん養や災害防備等の機能を発揮し、私たちの生活環境の保全に役立っています。加えて、エリートツリー等の植栽に伴う炭素固定量の増大による温暖化対策や少花粉品種の植栽による花粉症対策、

早生樹等有用広葉樹の植栽による育成期間の短縮など、多様な効果が期待される樹種または品種を植栽することとしています。

<支援の内容>

上記の事業の実施方針に合致し、下記の具体的な要件を満たす取組に対して、再生林等の森林所有者負担分を支援いたします（図4）。

（要件）

- ・主伐・再生林適地において計画的に伐採した森林で実施されるもの
- ・概ね1伐区3.0ha以下または帯状、モザイク状伐採等環境と防災に配慮して主伐した森林で実施されるもの
- ・植栽する苗種は原則としてコンテナ苗
- ・樹種、品種は原則として特定苗木、少花粉品種、早生樹等有用樹種
- ・植栽本数は2,500本/ha以下（保安林は指定施業要件の下限本数）

森林所有者、林業事業者の皆様におかれては、50年以上の長期にわたり育成された人工林を収穫し、再生林により再び未来へつなぐ森林資源を造成して頂くために、ぜひご活用下さいますようお願いいたします。

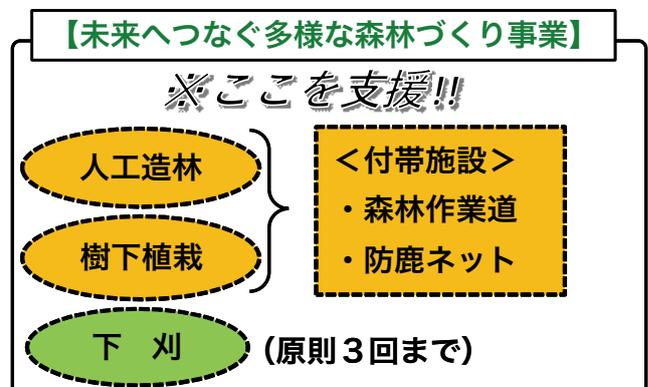


図4 支援の対象

（森林整備室 森林整備班）

【特集記事】

「もったいない」から始まる木材資源の再活用



若い力とアイデアで未来に貢献 薪屋 - 四季 -

まきや しき 代表 まつお ゆうや ななみ
 薪屋 - 四季 - 松尾 祐也さんと奥様の奈那美さん

長崎市船石地区。植木で有名な古賀地区に隣接する豊かな緑に囲まれた静かな山あいの町で、昨年冬、若いご夫婦による新しいチャレンジが始まりました。小さな薪の専門店「薪屋 - 四季 -」さんです。こちらのメインはカシやヒノキ、スギ。その他雑木も使われており、販売開始から約半年で特定の顧客がついたという現在人気急上昇中の薪屋さんです。夫婦二人三脚でチャレンジを始められた代表の松尾祐也さんと奥様の奈那美さんにお話を伺いました。

薪づくり活動周知のために

共に30代の仲良し夫婦が作る薪の主な販売方法はSNS。まずは自分たちの活動を広く知ってもらいたいと話します。最近はソロキャンプを楽しむ人も増えており、特に若いキャンパーさんはSNSを通じて情報を集めるため、新しい写真や案内をアップするとすぐに良い反応が返ってくるそうです。今現在の需要についてリアルタイムで把握出来るためSNSの活用は欠かせな

いと話します。周知活動で役に立った物がもう一つ。家族で出かけた先でお揃いの「薪屋 - 四季 - Tシャツ」を着ていたところ、とあるキャンプ場のオーナーさんから突然声をかけられ、「薪屋さんならぜひ利用者に販売してほしい。」と相談されたそうです。Tシャツのおかげで偶然の出会いが大顧客の第一号となりました。

「薪屋 - 四季 -」ロゴと名前の由来

周知活動の中で一番大切にしたいのがお店のロゴ。四季それぞれの英語表記Spring、Summer、Autumn、Winterの頭文字を周りに配し、斧で丸太を伐るイメージにしました。



(左)おそろいのTシャツを着るお子さんたち
 (右)デザイン性に富んだこだわりのロゴ

店名の「四季」は「四氣(よき)」を^{もじ}振って名付けたそう。昔は斧の^{おの}ことを、木を育てる「太陽、土、水、空気」を表す^{よき}四氣と呼んだことから、山の恵みを頂く事、仕事道具に対する感謝の意を込めて名付けました。

「もったいない」から資源活用を

祐也さんの本業は産業廃棄物処理業です。父である健造さんが代表取締役社長を務める「有限会社エコ長崎」取締役専務として活躍されています。本業では、産廃木くずや家屋の解体材を粉碎し、木質チップ燃料として週に1~2回、社長である健造さん自ら熊本や大分の火力発電所へ運搬しています。また、公共工事や造園で伐採された枝葉や幹を細かくした後、粉碎機で※パークにし、牛舎の敷料や造園用の庭土に混ぜて再利用されています。しかし、大量に生成される割には使用用途や受け皿が少なく、今後の課題となっていると話されました。



(左)伐採木や解体材を粉碎した木質チップ燃料
(右)枝葉や草、幹は粉碎機でパークに加工する
※パーク：樹皮をチップ状に加工したもの

運び込まれる樹木の中には大変良質なものが含まれますが、これまでは再利用の方法がなく処分するしかなかったそう。薪の王様と呼ばれる良質なカシも、自宅の薪ストーブ用に父の健造さんが少量を加工するのみでした。そんな父の姿を見ていた祐也さんは、自分たちが手間暇をかけることで廃棄物ではなく資源として、必要とする人の元へ良質な薪を届けたいと夫婦で協力し薪専門店を立ち上げる決心をしました。

新しい試みを支える家族の絆

廃棄処分される樹木を減らし、エネルギー源としての循環活用に挑戦する松尾さんご夫妻を支えているのがご両親の健造さんと和美さんです。若いお二人が自分たちで考えチャレンジする姿を静かに見守り、困ったときには適時アドバイスをし、作業の協力を惜しまないご両親の存在はお二人にとって、大変頼もしいものだと感じました。



(左)バックホウを操る祐也さんと玉切担当の健造さん
(右)玉切後、薪割り機で整える奈那美さん

今後の取り組み

松尾さんご一家には挑戦したい事が沢山あるそうです。祐也さんご夫妻は今、仕込んでいる薪割り台の製作とマルシェへの出店。健造さんご夫妻はこれまで自分たちを支えてくれた木への敬意を込めて樹木葬。また健造さんは現在、薪の作業場に廃材でサウナを建設中です。息子さん夫婦が作った薪を使い家族みんなで楽しめるサウナに入る、これ以上ない贅沢だと話されました。もったいないに着目した若いご夫婦の資源活用の挑戦。これからの活躍が楽しみです。



(左)松尾さんご一家 健造さんと奥様の和美さん
(右)健造さんお手製 廃材で建設中のサウナ

(NPO法人地域循環研究所)

林業普及だより

東彼林業研究会 ハラン研修会の開催 ～ハラン生産者の収益増加・中山間地域の活性化を目指します!～



普及員による講義



農林技術開発センター研究員による実演

ハラン研修会の実施

特用林産物であるハラン生産を行っている東彼林業研究会主催のハラン研修会が7月12日に開催されました。講師として県央振興局林業課普及班と農林技術開発センター森林研究部門研究員が招かれ、12名の生産者が参加されました。

本研修会は『長崎の林業』令和3年12月号に掲載された「シマハランを大量に増やす～細かく切っても芽が出る!～」の記事を読んだ東彼林業研究会会員の「是非詳しく知りたい」という声を受けて実現しました。

はじめに、県央振興局普及班から東彼林業研究会のハラン出荷量、販売実績の推移及び生産量拡大に向けた今後の取組についての説明を行いました。

その後、農林技術開発センター研究員がシマハランを増殖する方法として「一節挿し」(P10参照)の説明・実演を行いました。



シマハラン

シマハランについて

ハランにはシマハラン、アオハラン、アサヒハランの3品種があります。シマハランは縦縞の白色の斑があるのが特徴であり、3品種の中で最も単価が高い品種です。シマハランの生産現場ではシマハランがアオハランになる「青葉化」が課題となっていました。農林技術開発センターの研究により、シマハランとアオハランは根株が別個体であることが判明しました。東彼林業研究会では、今後も安定したシマハランの収穫・供給のために一節挿しによる優良なシマハランを圃場^{ほじょう}で育成し、シマハランの増殖技術の確立を目指します。

終わりに

東彼林業研究会は、今年9月に熊本県で開催された「九州地区林業研究グループ交換研修大会」において、シマハランの新たな栽培の難題解消に取り組み、収益増加を目指す内容の発表を行いました。

東彼林業研究会のハランは新型コロナウイルスの影響により、出荷量・販売金額が減少傾向にあります。今後はシマハラン生産拡大に向けた体制の構築やPR活動を展開して、地域の活性化を目指します。

(県央振興局 林業課普及班)

地方だより

防風林について教えてください！ ～住み続けたい壱岐を目指して～

はじめに

壱岐市では、持続可能な開発目標（SDGs）の理解を深めるため、市内各4中学校の1年生を対象に「2030年に住み続けたい壱岐」を実現するためには何が必要かを考える環境教育プログラムを実施しています。

夏休み期間中はグループごとに、知りたいこと、疑問に思ったことを誰に聞きに行くか話し合い、情報収集しました。

壱岐市森林組合を訪問！

8月3日、壱岐市立^{あしべ}芦辺中学校の1年生4名が壱岐市森林組合を訪問し、「自然災害に強い街にするために防風林を植林したい。」ということで、防風林について質問を行いましたので、質問の一部を紹介します。



質問に対する回答の様子

質問1) 壱岐島内にはどのくらいの防風林がありますか？

回答) 15ha程あります。（防風保安林）

質問2) 防風林の樹種は何ですか？

回答) 海岸には樹高が高くなるクロマツ、家の周りにはイヌマキが多いです。

質問3) 植林はどのくらい予算がかかりますか？

回答) 苗木が1本で1,000円ほど、その他にも肥料・支柱・労務費などで1本あたり3,000円程になります。

質問4) 苗木はどこで作られていますか？

回答) 県内の苗木は大村市で生産されて、船で壱岐に輸送しています。

質問5) どんな場所に植えるといいですか？

回答) 壱岐は北風が強いため、守りたいものの北側に植えるといいです。

この他にも、多くの質問がありました。専門的で難しい内容も多くありましたが、熱心に耳を傾け、一生懸命メモを取っている姿が印象的でした。訪問された4名にとっては、とても貴重な経験になったと思います。12月には情報収集したことを基に全体発表が予定されています。

終わりに

壱岐市は平成30年に「SDGs未来都市」に選定されており、島内全体で持続可能な社会の実現に向けて様々な活動や取組がされています。中学生のみなさんにはぜひ、この機会を通して、島内全体の環境について考えてもらい、「2030年に住み続けたい壱岐」となるように活動してもらえたらと思います。

(壱岐振興局 農林整備課)

地方だより

令和3年8月の大雨による災害の復旧について



こしごく
小地獄地区



おおぬけ
大抜地区

令和3年8月11日から大雨では、雲仙市で累積雨量が約1,400mmを記録し、島原振興局管内では、山腹崩壊や地すべり等の災害が複数の箇所で発生しました。特に雲仙市小浜町の小地獄地区では、人家2軒が被災し、3名の方が犠牲になられる甚大な土砂災害が発生しました。

そのほか、同小浜町古湯地区、南島原市みなみありま おおぬけ 南有馬町大抜地区でも災害が発生しました。

災害発生後、直ちに3地区において現地調査を実施した結果、森林内に亀裂が確認され、今後豪雨でさらなる被害が懸念されました。そこで、拡大崩壊の兆候観測のため、地表傾斜計をはじめとする観測機器を斜面に設置しました。

また、観測機器は全てインターネットに接続し、リアルタイムで状況を確認するとともに、変動量が基準値に達した場合、関係機関と地域住民の方々に警報メールを送るシステムを構築し、避難体制の目安として活用しています。

今年度から本格復旧工事に着手し、住民の方々が一刻も早く安心安全な生活ができるよう、早期完成を目指しています。

最後に近年、線状降水帯による集中豪雨という言葉をよく耳にしますが、今年も東北地方を中心とした豪雨災害が多発しています。ニュース等で情報を収集し、危険を感じたら早めの避難をお願いします。

(島原振興局 林務課)



ふるゆ
古湯地区に発生した亀裂



地表伸縮計の設置状況 設置しているワイヤーの伸び縮みにより斜面の動きを観測

林業団体情報

水源林造成事業60年のあらし(2)

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター
(旧森林開発公団)
九州整備局 佐賀水源林整備事務所



西海市草ズミ団地 (契約番号11号)

西海市草ズミ団地について

雪浦ダム及び河通ダム上流域に位置する西海市草ズミ団地(契約番号11号)においては、植林から約60年経過した今、主要のヒノキが十分に生育し、また搬出のための基幹作業道も順次整備されたことから、平成27年度より契約地内をモザイク状に区割りして伐採、再造林する育成複層林(更新伐)を実施しています。(写真及び添付表参照)

伐採年度	再造林年度	スギ	ヒノキ	広葉樹等	除地	計(ha)
H27	H29		5.04			5.04
H28	H30		4.38	0.77		5.15
H29	R2	0.32	5.59		0.25	6.16
H30	R3		7.22		0.24	7.46
R3			5.79	0.06	0.03	5.88
合計(ha)		0.32	28.02	0.83	0.52	29.69

所在地	西海市大瀬戸町雪浦上郷字草ズミ765-3ほか13筆					
契約年月日	1963年10月14日					
(契約期間)	(当初45年間、変更後145年間)					
契約面積	195.29ha (すべて土砂流出防備保安林)					
植林年度	スギ	ヒノキ	広葉樹等	除地	複層林誘導伐	計(ha)
S37		16.74				16.74
S38		21.26		0.14		21.40
S39	2.57	28.06				30.63
S40		27.74		0.32	2.36	30.42
S41		15.85			1.15	17.00
S42		19.91		0.02		19.93
S43		26.12		0.29		26.41
S47		2.35				2.35
S48		0.72				0.72
H29~R3	0.32	28.02	0.83	0.52		29.69
合計(ha)	2.89	186.77	0.83	1.29	3.51	195.29



草ズミ団地の再造林状況

終わりに

先月号に引き続き、森林整備センターが長崎県内で実施してきた水源林造成事業について、そのあらしを簡単に紹介させていただきましたが、草ズミ団地以外においても年々森林資源が充実しており、育成複層林化等を計画的に推進していく予定です。

当該事業の詳細等については、下記までお尋ね下さい。

(佐賀水源林整備事務所 長崎駐在)
県央振興局 林業課内 (TEL 0957-22-7070)

伐採跡地の再造林について

当団地は全て土砂流出防備保安林に指定されており、伐採は指定施業要件に基づき行っています。また、伐採後は水源かん養機能等を持続的かつ高度に発揮する育成複層林を造成するため、再造林を行っています。

センターだより

斑入りのハランをたくさん増やす！ ～ミニ観葉植物にいかがですか～

ハランについて

長崎県内で林間栽培されているハランの品種は主にアオハラン、シマハラン、アサヒハランの3種類です。最も市場価値の高いシマハランはこれまで株分けという方法で増殖されてきましたが、年々数が減っており、効率的に増やす技術が生産者から望まれてきました。そこで、今回はハランの新たな増殖法を開発したので紹介します。



写真3 ハランの群生地

具体的な方法は？

昨年の長崎の林業12月号で紹介した方法を「1節挿し」と呼称し、より詳しい手順を紹介します。まず、掘り取った株をよく洗い、清潔な剪定ばさみを使って、葉柄をつけ根から、根は3～4cm残して切り取ります(写真1)。次に、芽の生長点(写真2)を傷付けないようにしながら、節ごとに切断します。切断した節は、ホームセンター等で購入できるバーミキュライトに植え付けて、風通しの良い明るい日陰で管理します。

新しい根や葉が生えそろったら、市販の培養土に植え替えます。1節挿しをする時期は、真夏と真冬以外におこなうとよいでしょう。

ミニ観葉植物として楽しむ

1節挿しによって出た葉は10～20cmと小さく、小さな鉢物として楽しむこともできます(写真4)。お気に入りの器に植えたり、コケ玉にしたりと、アレンジしても面白いと思います。家の庭にハランを植えている方は、ぜひチャレンジしてみてください。



写真1 根と葉柄を切る位置



写真4 1節挿しシマハラン(1年目)

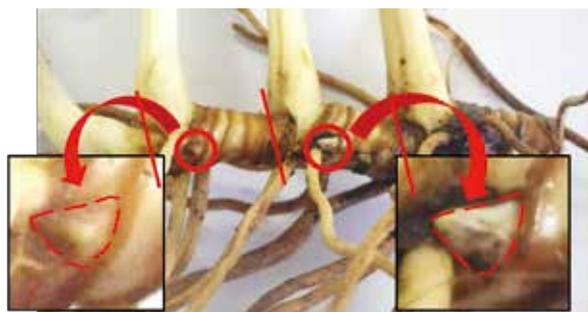


写真2 茎を切る位置と芽の生長点の位置

その後の成長について

1節挿ししたハランは、春か秋に2枚目の葉を出すことがわかりました。この葉は1枚目と比べて大きくなる傾向があります。今後はこのハランが収穫できる大きさになる時期や、林床への最適な植え方などの検証を進めていきます。

(農林技術開発センター)

イベント情報

「ふるさとの森フェスタ」

長崎県森林ボランティア支援センターでは、森林ボランティア活動の推進とながさき森林環境税の周知を目的として、毎年「ふるさとの森フェスタ」を開催しています。

今年度も、11月3日（木/祝）にながさき県民の森オートキャンプ場で開催の予定です。

森フェスタは、森林ボランティア団体の皆さまや、日頃から森林や環境の保全活動に力を注いでおられる団体の皆さまにご協力をいただき、キャンプ場内のテントサイトに体験・展示等のブースを設置して、様々な森林体験をお楽しみいただける内容となっております。



昨年度の様子

今回は、木工クラフトや竹細工体験、森林にまつわるクイズラリーや紙芝居、その他、高性能林業機械の実演やキャンピングカーの展示、カレーやうどんなどの飲食販売も予定しています。ゆったりと森林を散策しながら、大人も子どもも一緒になって森林と触れ合ってみてはいかがでしょうか。

なお、安心してご来場いただく為、人数制限を設けて、午前・午後の二部構成で開催し、お申込みは事前受付となります。

お問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

～お問い合わせ～

長崎県森林ボランティア支援センター

TEL：095-895-8655

FAX：095-895-8656

※お申込みについては、出展内容が決定次第、センターのホームページ等でお知らせいたします。



伊万里木材市況

【ヒノキ】

令和4年9月現在

長さ	径級 cm	等級	高値 (円/㎡)	現在出荷量	現在引合	需要見通
4m	16～18	直	18,500	普通	少ない	少ない
	16～18	小曲り	16,500	普通	少ない	少ない
	20～22	直	20,900	普通	普通	普通
	20～22	小曲り	20,000	普通	普通	普通
	24～28	直・小曲り	20,000 ～19,000	少ない	普通	普通

【スギ】

令和4年9月現在

長さ	径級 cm	等級	高値 (円/㎡)	現在出荷量	現在引合	需要見通
4m	18～22	直	17,000	少ない	多い	多い
	16～22	小曲り	14,200	少ない	多い	多い
	24～28	直	17,000	少ない	多い	多い
	24～28	小曲り	14,300	少ない	多い	多い

※情報・お問い合わせは、伊万里木材市場 電話 0955-20-2183 まで

長崎の山と森

白岳(佐世保市江迎町)372.9m ~白岳国民休養地~



オートキャンプ場から白岳を望む

白岳^{しらたけ}は、佐世保市（江迎町・吉井町）、松浦市にまたがり北松県立公園内に整備された白岳国民休養地の東側に位置します。県北地区の標高300mほどの丘陵地帯にポッコリ突き出した山容で、山頂へは、白岳神社の鳥居をくぐり石段の参道を白岳神社へと進みます。神社からは右手に白岳東側の山腹を巻いて、うっそうとした自然林の中を登り、鳥居から30分ほどで白岳の山頂に着きます。山頂は、四囲が樹々に覆われて眺望がなくちょっと期待外れな感じですが、南側へと続く踏み跡を辿ると岩場に出て突然眺望が開けます。足下には白岳池を中央に、オートキャンプ場や散策の森、眼前には平戸瀬戸越しに平戸島が目飛び込^{ふもと}んできます。

白岳の麓^{ふもと}には、白岳湖を中央にしてその周囲に、オートキャンプ場、芝生のピクニック広場^{しょうぶ}、菖蒲園、アスレチックを備えた冒険の森などがあり、佐世保市白岳自然公園として管理されています。

白岳湖は、この丘陵地帯に点在する水量豊富な湖の一つで、農業用水として利用され地

元の田畑を潤わせています。また、白岳湖を二分するように中央に設けられている白岳橋は浮体式で、橋を渡った先にある『冒険の森（フィールド・アスレチック）』と共に子どもたちの冒険心を煽ります。

オートキャンプ場は、良く刈り込まれた芝生の広場で快適なキャンプ場として人気があり、昨今のコロナ禍も相俟^{あいま}って特に週末は賑わっているそうです。

国民休養地は、近郊の市町の住民がハイキングやピクニック、自然探索を通して自然と触れ合うなど野外活動を行う拠点として整備されたものです。今日では高速道路の延伸や道路の改良が進みアクセスが良くなり、さらに多くの人々が自然を楽しめる身近なものとなっています。

ちょっと足を延ばして、湖畔を散策したり、ワンデイ・キャンプで自然に浸ったり、または、テントを張って星空を眺め、白岳登頂を目指しどっぷり自然を満喫したり、幾重にも楽しみが広がります。

(NPO法人地域循環研究所)



白岳から休養地を一望

長崎の林業 10月号 第805号
編集・発行 長崎県林政課
住所：長崎県長崎市尾上町3番1号
電話：095-895-2988
ファクシミリ：095-895-2596
メールアドレス：
s07090@pref.nagasaki.lg.jp